

# ぱすてるRIBBON

～今号のぱすてるリボン～

- 冬期特別講習 2020 について ○春号の「のぞいてみよう！」
- 展示会アンケート「4コマまんが」入選結果発表
- まんが入門、応用コース講座作品 ○生徒さんの作品 ほか



冬期講習 A コース水彩  
小3女子「シクラメン」



一般コース  
小4女子「シクラメン」



冬期講習 C コースアキーラ制作  
小4女子「きもちいいなーこの天気！！」



冬期講習 C コースアキーラ制作  
小6男子「壁古くても咲けば勝ち。」



冬期講習 C コース水彩  
中1女子「ピンクとむらさき」



冬期講習 C コース水彩  
中2女子「花～なめこを添えて～」

代表 岩田 美香

平成元年2月28日に開室しましたリボンハウス絵画教室は、令和3年で33年目に入りました。ばすてるリボンも2005年3月に創刊してから丸15年発行させていただいており、2020年春号で158号となりました。今年も春、夏、秋、冬の年4回発行する予定です。これからもご愛読賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## ご入園・ご入学・ご進学おめでとうございます

～小学校ご入学～

谷 謙之 くん

～中学校ご入学～

泉 春亜 さん

熊谷 咲来 さん

幡本 琳子 さん

～高校ご進学～

近藤 菓 さん

藤田 唱 さん

小林 マリアーネ 美月 さん

～大学ご進学～

柏木 あおい さん

中井 愛子 さん

森井 稜馬 さん

横山 志路 さん

## 春期特別講習2021

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。講習期間中もお申し込みいただけます。たくさんのご参加お待ちしております。詳しくは各コースのご案内プリント、HPをご覧ください。

**受講会場** リボンハウス絵画教室 大通教室（住所：札幌市中央区大通西6丁目6-9クリーンビル3F）

**期間** 2021年3月26日（金）～4月5日（月）（コースにより期間が違います。ご確認ください）

- Aコース「2才、3才児 60分・新年少組 90分・園児 150分コース・小学生自由研究 150分コース」(3/25~4/5)
- Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」(3/25~4/5)
  - ☆ずこうのきほん（新年少組 90分～新小学4年生）
  - ☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本（新小学3年生～新小学6年生）
  - ☆美術ステップアップコース
- Cコース「中学美術科授業対策コース（170分）」(3/24~4/6)  
（岩田講師クラス）（新小学5年生～新中学3年生対象）
- Dコース「芸術コース（180分）」（岩田講師クラス）（高校生以上対象）(3/24~4/6)
- Sコース「受験・特別コース」(3/24~4/6)
- まんが入門コース（新小学3年生～大人の方対象）(3/28~4/11)
  - ☆ステップ1「4コマまんが入門90分コース」 ☆ステップ2「ストーリーまんが入門120分コース」
  - ☆まんがスキルアップ120分コース（ステップ2を修了された方）
- 点描画の入門コース 120分（小学生 90分）（新小学1年生以上対象）(3/26~4/5)
  - ☆点描画の入門コース（2回） ☆応用コース1（各3~5回） ☆応用コース2（各3~5回）

**申込み受付** 春期特別講習中も受講をお申込み頂けますが、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

**お申込み先・お問い合わせ**

TEL 011-232-6715 FAX 011-232-6715

（※教室が閉室の際はFAXが繋がりません。お手数ですが、開室時に再度FAXを送信してください）

MAIL ribbonhouse\_artschool@yahoo.co.jp

**時間** スケジュール表をご覧ください。（講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ）

# 冬期特別講習 2020

ご参加ありがとうございました

2020年12月25日(金)～2021年1月17日(日)  
までの期間、大通教室にて冬期特別講習を行いました。今回もたくさんのご参加を頂きまして、誠にありがとうございました。

## Aコース「2,3才児60分・年少組90分・ 園児150分・小学生自由研究150分コース」

(講師：笹木 香里)

幼児・小学生コース講師の笹木です。Aコースにも多くのお申し込みを頂きました。

「おやすみライト」では、円柱のガラス瓶にアクリル絵の具でペイントするので、平らな面に絵を描くのとまた感覚が違っていたのではないかと思います。瓶の内側から描いた下絵を透かして、瓶の上に筆で描いていく作業は特に大変だったかと思いますが皆さん一生懸命楽しそうに取り組んで居ました。

「立体アートブック」では、全てを紙の状態から型紙をとり、また同じ物を沢山作らないといけない作業ですのでかなりの集中力が必要となりました。それらを組み立てて立体となった完成品を嬉しそうにお持ち帰りされる皆さんの姿が印象的でした。

「フォトフレーム」では、写真立ての縁に取り付ける飾りのデザインを試行錯誤しながら紙粘土で作っていました。またフレーム部分にも色を付けられるので、自分の好きな色に着色している様子も楽しそうにされていました。

皆さん思い思いの作品が出来上がったようでした。是非お家で楽しんで下さいね。

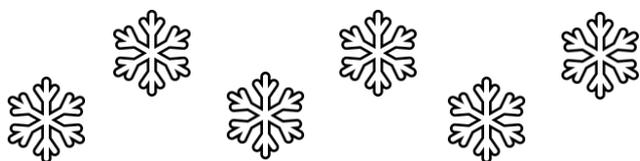
次回の春期講習でも新しく制作できるものがあります。

## Cコース「中学生からの美術の基本コース」

## Dコース「油彩・水彩・デッサンコース」

(講師：岩田 美香)

小学4年生から中学2年生の受講生が、それぞれのスキルアップの為に参加くださいました。アキーラ制作では、シクラメンをキャンバスに描き、その後にガラスの小物入れに自由にペイントして個性と創造性を磨きました。シクラメンは表現力をつけるのにとってつけのモチーフで、透明水彩画やデッサンの制作にも使用しました。たくさんのお受講生が希望された「中学美術科授業対策」では、様々なポーズで描く手のデッサンや人物クローキータッチに取り組みました。どの受講生も今回の講習でどんどん上達しました。新型コロナの感染拡大予防対策に取り組んで受講してください誠にありがとうございました。春期講習にもたくさんのご参加をお待ちしております。



## Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」

(講師：米田 舞)

今期では、Bコースのデッサンと水彩を見させていただく機会がありました。

水彩ではシクラメンの花を生徒さんに描いて頂きました。

色鮮やかなピンク色の花びらと

葉にも特徴的な模様があり、全体的なバランスを見ながら良く観察して描き進めてくれました！デッサンは基本の立方体モチーフから始まり、野菜やビンへとだんだん難しくなっていますが

鉛筆一本一本の線が意味を持つ事を意識しながら皆さん仕上げまで頑張ってくれました！

## Sコース「受験・特別コース」

(講師：岩田 美香)

高校3年生は、大学入学共通テストを終了してから本格的な講習となり、2次試験に向けて毎日集中して制作しました。既に合格が決まっている受験生は、進学後に向けてスキルアップをしました。入学の課題に取り組んだり、学校から出された課題のデッサンに取り組んだり、それぞれのプログラムに励みました。冬期講習後にも平常レッスンの中で続けて制作を行い、完成度の高い作品に仕上げてくださいました。この後すぐに春期講習の開講日が訪れます。また是非受講して、どんどん才能を伸ばしていただきたいです。

## 彫刻刀の入門コース

(講師：沼田 真周)

冬季講習会での彫刻刀レッスンでは主に彫刻刀の握り方の基本について学びました。5本ある彫刻刀の各種それぞれでの握り方や特徴を自分の名前をモチーフにした作品制作を通してゆっくり学んだ後、好きな生物を自分の握りやすい刀を要所所で使い分けながら掘り、四色のカラー画用紙に刷ったものを色合いを考えて、一枚の大きな画用紙に張り合わせるという作品を制作しました。Tシャツの柄にもできそうな、おしゃれな作品となりました。最終成果物としては、バッグやフォトスタンドなど、生徒さんの好みに合わせて紙に刷る以外の、インテリアとしても活用できそうな作品を、配置や大きさなどのデザインから一緒に考えながら制作しました。楽しく、たくさん彫刻刀に触れることができたのではないかと考えております。

# まんが入門コース

(講師：笹木 香里)

まんがコース担当の笹木です。今回も初めて受講をされる方や久しぶりに受講して下さる方がいらっしゃいました。初めて経験される方には、まず線を引くことに慣れて貰うために「カケアミ」や「ベタ」などの基本的な技術をお伝えさせて頂いています。ただ紙に線を引くだけとは言え、線の一本一本に力加減が伝わるので均等な線を単調に引く作業は意外と難しい物です。道具に慣れてきましたら、ステップ3では新しく「スクリーントーン」やデザインナイフなどの新しい画材をお渡ししています。トーンは漫画でよく見るツブツブの点のみが印刷されている粘着シートで、影や服の模様などに使われます。このトーンがあるだけでグッと漫画の雰囲気が上がって良い道具ではあるのですが、扱いが大変です。今回初めてトーンを扱った生徒さんは難しい作業にも懸命についてきて、お家でも練習で線画にトーンを貼ったイラストなども見せて下さいました。処理がとても大変ではありますが、味方に付けるととても心強い道具です。それを是非体験してもらえれば嬉しく思います。

# 点描画の入門コース

(講師：佐藤 香織)

冬期特別講習の点描画入門、応用コースのご受講誠にありがとうございました！講習として点描画を伝える場を設けて頂いたこととても嬉しく思います。普段の生活の中で点描画に興味を持ち自発的に描いてみるということは何かきっかけがない限りそうそうないことかと思えます。今回受講して下さった生徒さんが点描に興味を抱いたのは本に載っていた絵を見て感じるものがあったからと聞き私と一緒にだと思いました。私も学生の頃1冊の本に出逢い感銘を受けそれがスタートでした。入門コースでは今まで点を打ってきた中で発見したことを詰め込みました。応用コースからは生徒さんご自身の意欲や集中力がそのまま推進力となりますのでコツコツとした地道な作業は人を選ぶかもしれませんが、でも点描の良さはそのじわじわコツコツの中にあります。点は分子のようなものなので変幻自在、なんにでもなれます。その柔軟さ自由さが点描画の魅力のひとつであるということが今回伝わっていただければ幸いです。興味のある方、まずは応用コースからでも如何でしょうか？お待ちしております。

## Ribbon House

春号の「のぞいてみよう！」

### ◆幼児・小学生コース (講師：佐藤 香織)

通常レッスンではく未来の消防車アイデアコンテストの制作やフシントン州さくらまつり交流会に向けての制作が始まりました。その他デッサンや水彩での静物画にじっくり取り組むなど画力をみがく生徒さん達の様子が見られました。制限時間のない中で自分の表現やモチーフと向き合うのも絵画教室の醍醐味ですね。慌ただしく締め切りを追われるよりも個人的にはこのような光景の方が好ましく感じます。

### ◆受験・特別コース (講師：岩田 美香)

昨年末で合格が決まった高校3年生、中学3年生はスキルアップの為にじっくりとデッサンや水彩画、デザインに取り組みました。2月に2次試験を迎える受験生は、大学入試共通テストを終了してから一気にラストスパートに入りました。今年は新型コロナにより、試験が様変わりしたのでそれに向けて対策をしっかりととっていただきました。実力以上を発揮できるような力を尽くしました。このばすてるリボンが配布される頃には、全員が見事合格を果たしている事を願っております。ただ今、受験コースご入会募集中です。少数人数ですのでじっくりと受験対策に取り組んでいただけます。学年にかかわらずご入会いただけます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### ◆一般コース (講師：岩田 美香)

新年は、恒例のシクラメンの水彩画からスタートしました。前年に比べてぐーんとレベルアップされて、上達ぶりを発揮してくださりました。中学の美術の課題や、早々にクリスマス展示会に向けて制作される生徒さんもあり、活気に満ちた年明けで嬉しく思っております。今年も一年間リボンハウス絵画教室を宜しく願い申し上げます。

### ◆アビターレ・ネイサービスレッスン

(講師：岩田 美香)

新年はシクラメンの水彩画からスタートしました。制作時間が45分の中で、それぞれが個性豊かな色彩で、シクラメンの特徴を魅力的なフィルムに描き上げてくださりました。毎週木曜午後に行う透明水彩画のレッスンでは、季節の花や野菜果物を描いていただいております。今年も一年間、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### ◆テイケアクリニックレッスン

(講師：岩田 美香)

新年は、恒例のカルタ制作とカルタ大会からスタートしました。大人の感性で作られたカルタは、絵札も読み札も魅力的で毎年楽しみなレッスンです。完成したカルタは、12月に行うクリスマス展示会で展示する予定です。金曜日の午後を開講しております絵画のレッスンに今年も沢山のメンバーさんにご参加いただけたらと願っております。

昨年は新型コロナの感染予防対策により、全ての行事が中止となりました。今年は是非とも行いたいです。本年も宜しくお願い申し上げます。



## 「コロナ禍ではじめたこと」

### ◇自分が出来ることで (講師：笹木 香里)

今回のテーマは「コロナ禍ではじめたこと」ということでしたが、実はそれは前回に「運動を始めた」ことでも書いてしまったので、困っています。(苦笑)実はこのご時世になり、私自身他のお仕事の量が激減してしまいました。自宅待機の時間が増えて、このまま何もしていないよりこの時間を何かに使えないかと考えた所「自分の出来ることで活動しよう」と思い立ちました。幸いにも美術の経験があるので物は試しと「水彩画のワークショップ」を開いてみることにしました。そうすると思った以上に反応があり、特に身近な知り合いなどから受けたいと言う声があがりました。皆さん大人の方ですが、過去に小学生の頃に色の塗り方を注意されたり絵の描き方を否定されたりという経験から「絵を描くことが嫌になった」というお話を聞くことができました。そう言った方へ描き方をお伝えした後、とても晴れやかな表情になって「道具を買ってみようかな」とワクワクした表情で帰られていくのがとても嬉しかったです。特に今のご時世では屋内で単独で楽しめる趣味などを見つけるのも良いことですね。そのきっかけ作りになれば、私が積んできた経験がとても誇らしいものに感じられます。

### ◇コロナ禍で始めたこと (講師：佐藤 香織)

このような状況になる以前から家にいるのは得意なので特に「これをはじめました!」というようなことはないのですが、マスクが入手困難になったあたりから自作はするようになりました。できれば簡単な、ミシンのない私でも作れそうなレシピを調べて見つけて。楽しくはない状況でしたが友達にプレゼントしたり家族と一緒に作って楽しみました。

### ◇コロナ禍で始めたこと (講師：齋藤 来瞳)

私がコロナ禍で始めたことはコーヒーをドリップして飲むことです!今までは美味しいコーヒーはカフェで、という認識から気軽に外出が出来なくなった今、おうちでどれだけ楽しいことを発見できるかが大事だと感じています。ペーパーフィルターを使ってドリップしているのですが、淹れ方が違うだけで全然味も違って飲むときに毎回発見があるのがすごく楽しいです!まだまだ下手ではありますが、一つ人生の楽しみが増えたと思ってこれからも続けていきたいです。

### ◇マスクへの意識 (講師：沼田 真周)

今まで風邪をひいた時などに使用していたマスクですが、最近では外出する際の必需品となってしまいました。3年ほど前、花粉症対策として少しおしゃれなマスクで目立とうと思い、灰色のウレタン製マスクを買って使用しており、大学の友達からは珍しがられましたが、今では色だけではなく、形や模様、さらにマスクケースといった周辺グッズも販売しています。これはマスクが単に感染対策だけではなく、ファッションとしても進化しているということになります。私はLOFT や東急ハンズなどに行き、服を選ぶときのようにマスク選びを楽しんでいます。着る服に合わせて色を変えたり、形のデザインの違いにも注目しながらマスク売り場を見ること、そして実際に使うことはとても楽しいことだと感じます。これからも続くであろうマスクライフに前向きに向き合うことも大切なお考えです。

### ◇コロナ禍で始めた事 (講師：米田 舞)

昨年4月に引っ越し、6月に転職という中々コロナ禍ではハードな動きをしました(笑)おかげさまでリボンハウス絵画教室に出会い、生徒さんからはたくさんのパワーを日々もらっています!生徒さんとお話したり作品に触れる中でとても前向きな気持ちになれます。

今年は改めてイラストの勉強や本業のWEB制作にもっと力を入れていきたいです!“制限がある生活”をマイナスと捉えず、今の状況でできる事を一生懸命やっていますね!

### ◇グラフづくり (講師：佐藤 梨恵)

数年前、音楽の習い事をしていたとき、採譜の課題がありました。採譜とは、耳で聞いた音楽を楽譜に書き表すことです。子供の頃に通っていた音楽教室で曲を作り、自力で楽譜を書いたはずでしたが、その時の記憶はどこへやら、大人になった私は、グラフィックソフトを使ってなんとか楽譜(のようなグラフ...)を苦心しながら作り上げました。音の聞き取りは大変でしたが、ものづくりとしてとても楽しい作業でした。コロナ禍で家で過ごす時間が増えてから、より良いデザインと機能を備えた楽譜ができないかと、新たな曲を探して書いてみえています。今は試作ばかりですが、いつか過去に教わった曲もオリジナル楽譜を作りながら、原曲の演奏を再現できるようになりたいです。

### ◇コロナ禍で始めたこと (講師：城島 勝美)

保育士ですので普段から感染予防のため手洗いは、しっかりと、こまめに行っていましたが、うがいは冬に喉の違和感がある時になんとなく行う程度でした。この一年で、イソジンでうがいを朝夕に行うようになりました。また、ほうじ茶を好んでいましたが緑茶にしてみたり、食事にもビタミンDといった栄養素を気にしてみたりと健康に気を使うようになりました。三日坊主になりやすい私ですが、意識することで習慣になりました。

### ◇コロナ禍で始めたこと (講師：渋谷 希李)

私はこのコロナでの自粛期間で、自炊に力を入れるようになりました。ご飯を作るのはもちろん、お菓子を作ったり、パンを作ったりなど様々な食べ物を作りました。おかげで体重が自粛前と比べ、かなり増加してしまいました。今はダイエットのため筋トレを頑張っています。運動不足から少し動いただけでも筋肉痛になってしまうので、まずは筋肉痛にぬらないくらいの筋肉をつけることが目標です。

### ◇iPadを買いました (講師：矢野 亜柚)

コロナ禍になって、家にいる時間が大幅に増えました。今までは家にいる時間は寝る時間だけ！というような生活を送っていたためコロナ禍の生活に馴染むのには少し時間が掛かりました。暇な時間をどう過ごすか、考えた末にiPadを買いました。iPadではデジタルのイラストを描くことに挑戦しています。アイデアを思いついたらいつでもどこでも描くことができるので便利です。可愛いイラストを描けるように頑張ります～!!!

### ◇コロナ禍で始めたこと (講師：徐 夢萍)

二年前の私は化粧をしないと外に行きませんでした。現在、日常生活でマスクを毎日着けていますので、普段は化粧をしていません。マスクを付けると化粧が落ちやすいです。これは最近の一番大きな変化だと思います。使っていない化粧品などを断捨離して、テーブルはすっきりしました。大学は遠隔授業のため、家にいる時間が多いので、料理を作る時間が増えました。レシピを調べたり、食材を用意したり時間がかかりますが楽しいです。コロナ禍で生活は大変ですが、家で時間を大切にしたいと思います。

### ◇コロナではじめたこと (講師：岩田 美香)

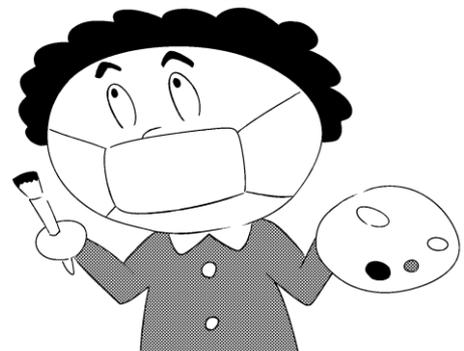
昨年は、人類を脅かす感染症のパンデミック(世界的大流行)が起こり、発生から一年後の今もお感染者、重症者、死者が増え続けております。科学、医学が発展しているこの時代でも原因も治療も十分に確立できておらず、歴史が激しく転換している今を私たちは生きているのです。

ステイホームやウィズコロナ、アフターコロナ等、昨日までは聞いたこともなかったワードが並び、私たちの生活は一変しました。そんな中で新型コロナ禍ではじめたことが話題になりました。私はより清潔に、より規則正しい生活になりましたが、他は今まで通りに生活しております。思い返すと昨年のお正月明け早々にリボンハウスの一般教室の天井からいきなり水道管の破裂により大量の水が落ちてきてバケツの隙間で絵を描いて頂き、それから間もなく新型コロナが日本で発生しました。それと同時に直ぐにマスク生活をはじめました。その頃はまだ、マスクをつけている人はまばらでした。でも、それからあっという間にマスクが買えないほど日本中、世界中がマスクの日常となりました。鈴木知事の緊急事態宣言を受けて、リボンハウスも3週間ほど休業しましたがその期間に一般・受験コース、幼児・小学生コースの教室をリニューアルしました。お部屋がすっきりするとコロナも寄ってこないような気になりました。ただその後も新型コロナは収まらず、4月13日から6月5日まで完全休講しました。リボンハウス32年の歴史で休業したことはほぼありませんでした。2018年9月6日の胆振日高地震の時に停電により2日間休んだくらいです。

長い休業期間も毎日出勤しました。たまに土日をお休みして一般的な暮らしを満喫しました。別段外出するということもなかったですが、自宅で読書をしたり、絵を描いたりとこれまで駆け足でやってきた自分にとって一息つく時間となりました。

6月からまた普段通りに戻り、水道管の工事も10月に終了し、一気に一年間が終わりました。今思うと奇跡的に春、夏、冬の特別講習も開講することができ、クリスマス展示会も無事に開催することが出来ました。生徒さん、保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそ実現することが出来ました。

2021年は、パンデミックもワクチンにより終息に向かっていくはず(祈りを込めて)。アフターコロナの時代になったら、新しいことに仕事も生活も趣味も挑戦してゆきたいです。



# ティーチャーズ Teachers

～各自のテーマ～

## ◇練習でも真剣に

(講師：笹木 香里)

私の好きな作家のひとりに小林多喜二さんがいます。東北から出稼ぎのために小樽へ移住してきた人です。三浦綾子さんの著書「母」の中で、多喜二さんが銀行員になった初任給で弟さんに中古のバイオリンを贈るというエピソードがあります。普段は滅多に起こったりしない多喜二さんが、「本番の時はちゃんといい音を出すから」と手を抜いて楽器の練習をする弟三吾さんに「練習で出せない音色がどうして本番の時に出来る!？」と怒鳴ったそうです。

私はその文章を読んで自分にも三吾さんのような自分に甘くしている時があるなと我が身を顧みました。その本を読んでから、何かの折に「本番でちゃんとやれば大丈夫」と思う自分がいると、心の中の多喜二さんに叱ってもらうようになりました。

## ◇ガチャガチャの収納

(講師：米田 舞)

小さい頃からガチャガチャが好きでよく集めているのですが、最近収納に困っています。いっそインテリアに活用できないものかと考えていたところ、ピッタりのアイデアを見つけました…! 百均のアイテムだけで作れるキャンディマシンのようなのを発見し、これなら統一感を持たせながら部屋に飾れると思いました。プラスチックケース、植木鉢、アンティークな取手で簡単に作れるので小さい人形やスーパーボール、ミニカーを中に入れたりするのがオススメです! 色違いを作って並べておくと素敵です☆

## ◇春ホルモン

(講師：城島 勝美)

動物が冬眠から目覚めるのは、どのようにになっているのか?の研究で「春ホルモン」が関係している事がわかっているそうです。私達も同じ様で、2月末ごろから、しっかりと日差しを浴びることで体が目覚めていき、春が訪れ活動時期になった時に体も活動できるそうです。外で活動しづらい時期ですが、お家の窓際の日差しや散歩などで、しっかりと日差しを浴びて活動できる体にしたいものです。五月病の予防にもなるそうです。

## ◇桜

(講師：渋谷 希李)

春といえば、桜が見頃の季節ですね。今時期はまだ北海道では桜は咲いていませんね。例年通りであればゴールデンウィークあたりで満開を迎えるのでしょうか。私は毎年、ゴールデンウィークになると桜を見るために函館に行きます。しかし、去年はコロナのため行けず…。この調子だと今年も難しそうです。なので最近、ちいさな桜の盆栽を育てはじめました! 花が咲くのが楽しみです。

## ◇ありがとうございました (講師：沼田 真周)

2019年の3月から、リボンハウス絵画教室の幼児・小学生コース担当として講師をさせて頂いておりました。

生徒のみなさんの絵・作品に対するこだわりや考え方、コンクール作品に取り組む真剣な姿勢にいつも感動しておりました。みなさんの作品制作の手助けに少しでもなれていれば幸いです。また、レッスン中好きなアニメのはなし・学校での笑いばなし・特技のはなし等々、たくさんの楽しいおはなしを教えてくださいありがとうございます!

一般・受験特別コースでは主に人物クロッキーデッサンを担当させて頂いておりました。皆さんとても真剣に取り組んでくれており、みるみる上達していく作品たちが教室の廊下に貼られている模様を見てみると、とても感動しますね!! 一般・受験特別コース皆さんは形のバランス・影の付け方はマスターできているので、これからは日常生活でこの形良いな! と思ったもの(手のポーズや果物等なんでも)を見つけるとクロッキー張を持ち出して5分位で日記感覚でササッと描いてみましょう。その気付きと積み重ねがデッサンを楽しく描く上で大事になってきます。

今年2月いっぱい、大学卒業・就職のため退職となります! みなさま大変お世話になりました! さようなら!

## ◇渡り鳥

(講師：佐藤 梨恵)

家の近くのナナカマドの並木の赤く色づいた実を食べに今年も渡り鳥の群れが来ています。今年は寒いせいか羽に空気をためこみコロんと丸くなっていますが、色や大きさはツグミに似ていました。ヒヨドリが最近騒がしく鳴いていたのは、渡り鳥の飛来のためだったようです。

毎年ツグミやヒレンジャクなどが来るのを楽しみにしているので、渡り鳥を見かけると、羽を休めて栄養を蓄え無事に渡って行ってほしいと思いながら足を止めます。冬に鳥たちが来てナナカマドを食べ雪道に実を落とすと、白い雪道とナナカマドの朱い実の彩りがきれい、厳冬期を感じるとともに、春を迎えつつあることも感じます。

新型コロナの流行が収まり、以前のようにゆっくりと桜を眺めながら散歩ができる春が来ることを願っています。

## ◇伝えるということ

(講師：齋藤 来瞳)

私は現在大学4年生で、つい最近まで卒業研究にとりかかっていた。論文を書くときに、担当の先生には何度も「相手に伝えたいことが伝わっているかを考えなさい」と注意されました。この言葉って論文だけでなく人生においてもすごく重要な言葉だと思って思うんです。それは絵画講師をしている時も同じで、私の考えていることを生徒さんに理解してもらえ、わかってもらえるような話し方をしていきたいなと卒業研究を通して考えさせられました。これからは「伝える」を意識して頑張っていきたいと思えます!!

### ◇最近食べたもの

(講師：矢野 亜柚)

私は一人暮らしをしているため、毎日ではないのですが自炊をすることがあります。冬は楽しめ美味しいし温かい……という理由から鍋ばかり食べていたのですが最近では飽きてきたため少し手の込んだご飯を作っています。最近では豆腐とひじきで作るハンバーグがマイブームで、色々なソースを作り味を変えて楽しんでいます。先日は和風ハンバーグを作りました。和風ソース(麺つゆ、みりん、レモン汁)が過去1番で美味しかったです。きっと生卵を乗せたら美味しいんだろうな…と思いましたが、昔生卵を食べたらアレルギー反応が出たので怖くてチャレンジできませんでした。ぜひ生卵を食べれる人はハンバーグにのせて食べて感想を聞かせてください！こんなソースが美味しい、などあったらそれも聞かせてください！

### ◇空から届く象形文字

(講師：徐 夢萍)

最近雪に関する本を読みました。本の名前は『THE SNOWFLAKE』です。この中の「空から届く象形文字」のタイトルが印象深いです。雪には色々な形があることが初めて知りました。雪花・雪華と言う意味は雪の結晶、または雪の降る花にたとえたものです。今は雪を見た時、本で見た結晶の様子を想像します。長い冬での生活は大変ですが、雪は綺麗なため冬が好きになりました。

高校時代に観たアニメ『フルーツバスケット』で「雪が解けたら何になりますか？」「春になります」というセリフがあります。普通は水になるとと思いますが、水より春の方が可愛いです。雪が解けて初めて、私たちの心の中に春が春として認められるということだと思います。季節の変わりはこちらの雰囲気も変わります。冬の間はのんびりしています。長くても春は必ず来ます。



冬期講習 A コース  
小4男子「おやすみライト」



冬期講習 B コースデッサン  
小4男子「雪だるま and ピン」



冬期講習彫刻刀の入門コース  
中1男子「海」



冬期講習 S コース (受験) デッサン  
高1女子「ふたり」



冬期講習 S コース (受験) デッサン  
高3女子「桌上的散歩」

# クリスマス展 2020 REWA 2. アンケート フキダシ入賞作品発表

2020年12月16日（水）から19日（日）までの期間に開催しました展示会では、ご来場の皆様にアンケートをお願いしました。任意にもかかわらず、たくさんの方のアンケートをいただきました。心よりお礼を申し上げます。

アンケートに記載した4コマまんがのフキダシに記入していただく企画に、たくさんのお答えをいただきました。本当にありがとうございました。アンケートの4コマまんがの作者は、一般コース中学2年生ペンネームRikoさんの作品で、実際のタイトルとフキダシの正解を今号で発表させていただきます。皆さんのお答えはいかがでしたでしょうか？

リボンハウス絵画教室のまんが講座も丸3年が経ち、これまで沢山の受講をいただきました。どの受講生も大変意欲的で、将来漫画家になられる方が出てくるかもと期待しております。

今年も春・夏・冬休みに合わせて特別講習「まんが入門」コースを開講します。また、5月から11月までの期間、月1回で特設「まんがテクニック応用講座2021」も開講します。たくさんのご参加をお待ちしております。（詳しくは各ご案内をご覧くださいませ）

一般コース中2女子 ペンネーム Riko さんの作品



一席<笹木香里賞>

Y・Tさん(女性)の作品



二席<岩田美香賞>

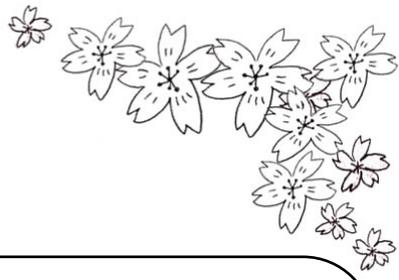
T・Sさん(男性)の作品



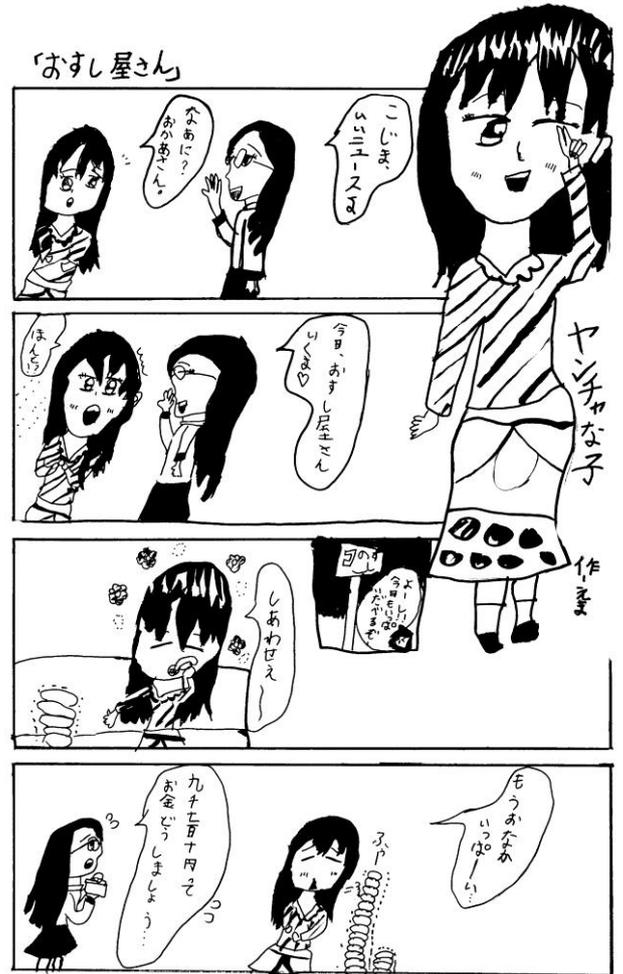
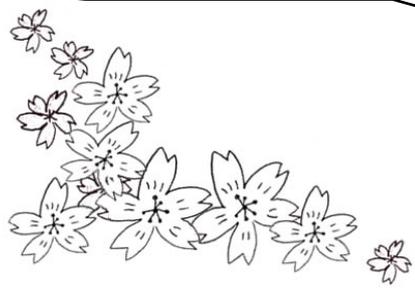
三席<リボンハウス賞>

N・Sさん(女性)の作品





「まんが入門」コース  
生徒さんの作品



冬期講習マンガ入門コース小3女子  
ペンネームえま ヤンチャナ子「おすし屋さん」

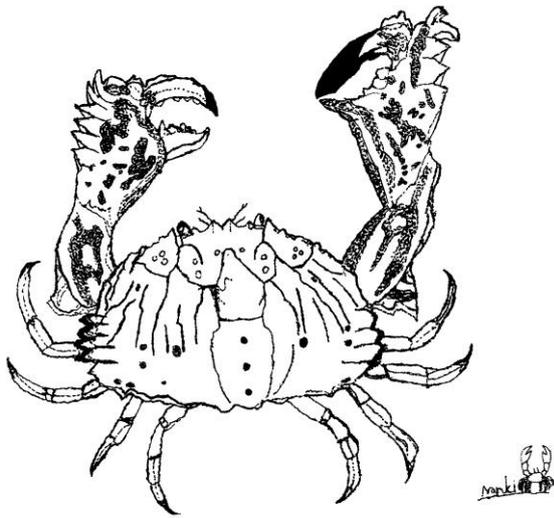


中2女子「REBOOT」

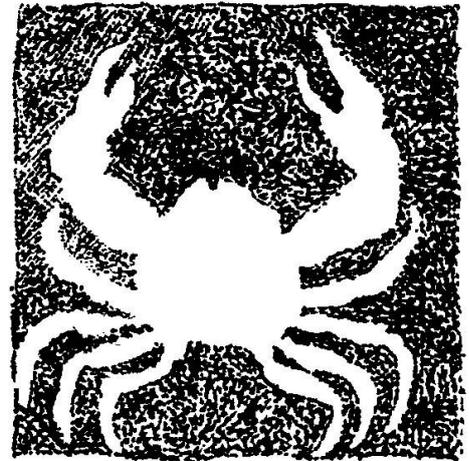


中2女子「春、花が咲く。」

~冬期講習 2020 点描画の入門コース 生徒さんの作品~

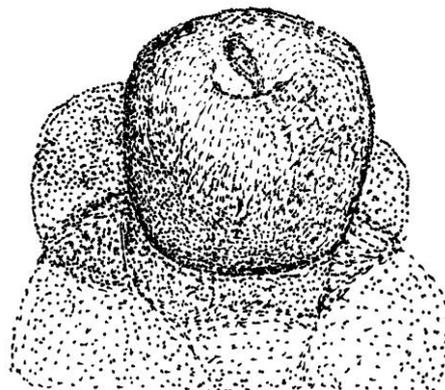


冬期講習点描画の入門コース  
小4男子「トラフカラッパ (改造)」

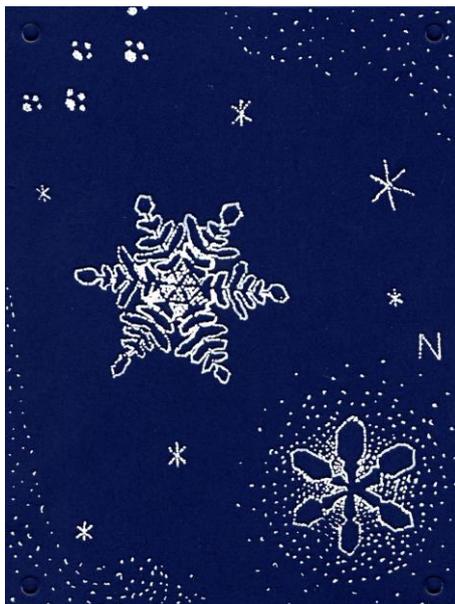


冬期講習点描画の入門コース  
小4男子「マメコブシガニの白いかげ」

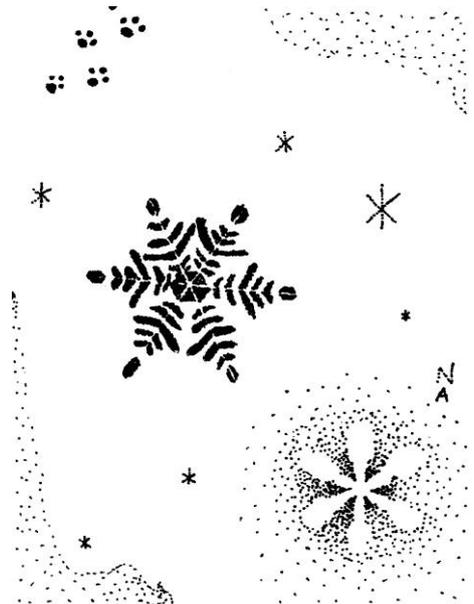
nanki



冬期講習点描画の入門コース  
小4男子「Apple」



冬期講習点描画の入門コース  
小4男子「道 (白)」



冬期講習点描画の入門コース  
小4男子「道 (黒)」

# ～冬期講習 2020 生徒さんの作品～



冬期講習 S コース (受験) 水彩  
中3女子



冬期講習 C コース水彩中2女子  
「流行りに乗れなかったなめこが一人…」



冬期講習 C コースデザイン中2女子  
「やあ、これはなめこ」



冬期講習 C コースデザイン  
中2女子「冷やなめこ」



 大通教室 (本部) 〒060-0042  
 札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階  
 アビターレ・デイサービス教室  
 大通ダイケアレッスン教室

<http://www.ribbonhouse-artschool.jp/>